



一年間有難うございました

校長 藏重佳治

日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。保護者の方々や地域の皆様のお力添えを頂き、無事に平成27年度の教育活動も終わることが出来ます。改めまして感謝申し上げます。

さて、ご報告が遅くなりましたが、「平成27年度 児童の学力向上を図るための調査の結果」及び「学校評価アンケートの結果と分析」がまとまりましたので、お伝えいたします。調査の結果やアンケートでいただきました貴重なご意見をもとに、来年度の教育活動に生かしてまいります。来年度も宜しく願いいたします。

## ◇平成27年度 児童の学力向上を図るための調査の結果

平成27年7月に5年生に実施した児童の学力向上を図るための調査について、結果と分析をご報告します。出題範囲は、主に4年生までに学習した内容から出されています。

### ★各教科の調査結果

国語・社会・算数・理科の4教科で実施されました。国語・算数・理科の3教科は、東京都の平均を上回りました。社会は、東京都の平均をわずかに下回りました。

### ★観点別の調査結果（調査問題は、東京都教育委員会のホームページで見ることができます）

<p><b>【国語】</b></p> <p>「話す・聞く」「読む」では東京都の平均を下回りました。「書く」「言語事項」では東京都の平均を上回りました。資料A（多摩川に魚がたくさんいる理由について書かれた説明文）と資料B（水再生センターの施設についての解説文）の2つを読み取り、関連付けて答える問題に課題がありました。</p>	<p><b>【社会】</b></p> <p>「思考・判断・表現」が東京都の平均を大きく下回りました。「技能」「知識・理解」は東京都の平均をやや下回りました。浄水場の施設について解説された図から分かったこととして書かれている文章の理由・目的としてふさわしいものを選ぶ問題や、地域で行われているイベントに関する地図とインタビューを結び付けて考える問題に課題がありました。</p>
<p><b>【算数】</b></p> <p>「数学的な考え方」「技能」「知識・理解」とも東京都の平均を上回りました。「凹」のように少し複雑な図形を求める問題や、マッチ棒の並べ方を表した式を見て正方形の数を答える問題に課題がありました。</p>	<p><b>【理科】</b></p> <p>「技能」は東京都の平均を下回りました。「思考」「知識・理解」は東京都の平均を上回りました。温度計の使い方を答える問題や、水の温まり方で学習したことを身近なゆでたまごの温まり方に活用する問題に課題がありました。</p>

東京都の平均を上回る教科・観点も多くあり、おおむね良好な結果となりました。

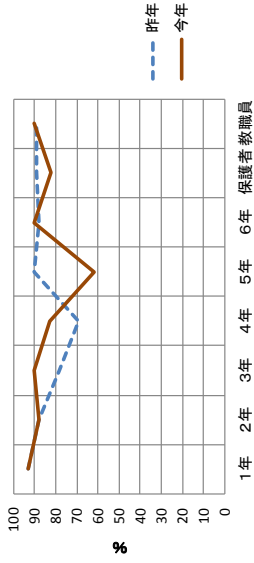
しかし、個々の問題を見てみると、各教科とも資料を読み取る問題や、複数の資料を関連付けて考える問題に課題が多いことがわかりました。普段の授業から問題解決型の学習に取り組んでいますが、グラフや表、文章などの資料を読み取るときのポイントを明確にしたり、2つ以上の資料から考える機会を設けたりするなどの授業も取り入れることで子供たちの力をさらに高めていきたいと思います。



## ◇保護者アンケート集計結果について

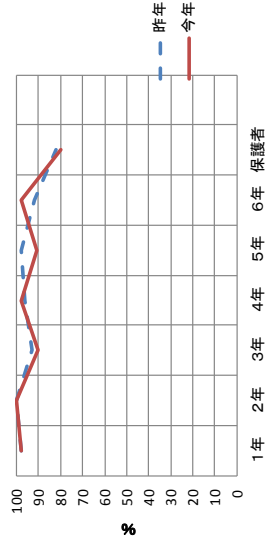
12月に御回答いただきました保護者アンケートの集計結果がまとまりましたのでお知らせします。数多い項目の中から主なもの(9項目)を抜粋して評価しましたので、ご覧ください。これらを基に次年度の教育活動をよりよいものに改善してまいります。

自分の考えが、しっかりとノートにまとめることができる



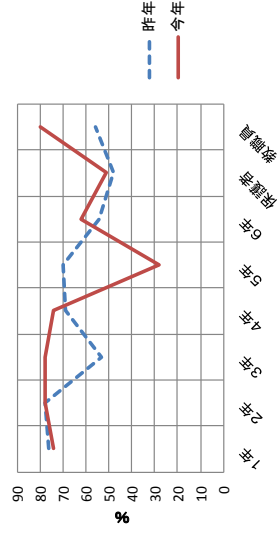
算数を通して、四小スタンダードを示し、ノート指導の充実を図ってきたが、今後他教科でも、自分の考えがノートに進んで書けるように、更なる定着を目指す。【**四小スタンダードの更なる定着を目指す**】

朝ごはんをきちんと食べて登校する



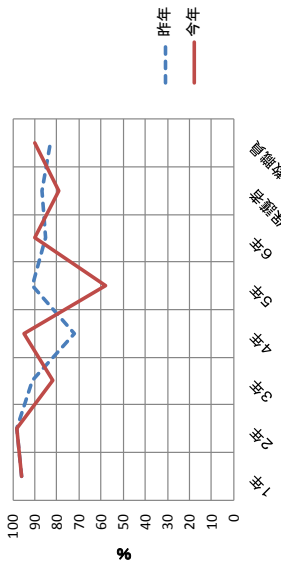
昨年度から傾向はほぼ同じである。今後も更に基本的な生活習慣が身に付くよう、個人面談や保護者会などで保護者へ働きかけていく。【**学校優先・保護者優先による啓蒙**】

規範意識をもって友達に注意ができる



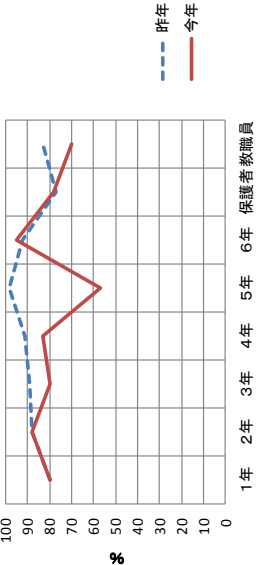
昨年度は3学年、今年度は5学年に他学年との意識の差が出ている。学年集会や、道徳授業等の更なる充実を図りながら全ての教育活動を通じて規範意識の向上に努めたい。【**道徳教育推進教師による師範授業を基に研修**】

人の話をしっかりと聞くことができる



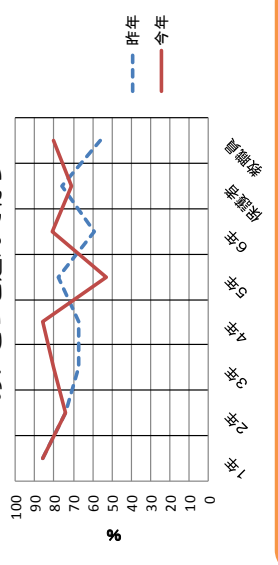
授業を通しての場面、また様々な生活の場面での、聞く態度の育成に努める。そして、教師と児童、児童相互の人間関係の構築に努める。【**学級経営の充実**】

宿題の提出期限を守る



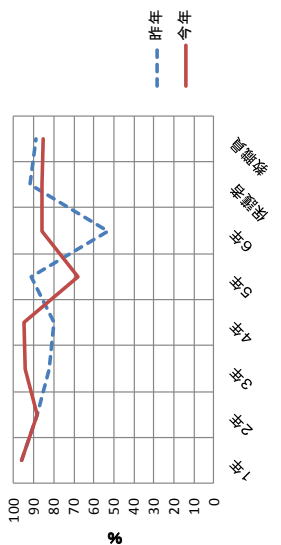
残念ながら今年度は多くの学年で家庭学習が定着していなかった。来年度は児童の意識を高め、保護者とも連携を取りながら学習の定着化を図りたい。【**放課後学習教室の充実化**】

あいさつを進んで行う



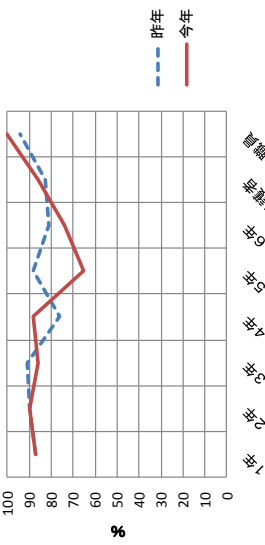
多くの学年が、昨年度からみて意識が良くなってきている。今後児童への呼び掛けの強化、教師の率先垂範をすることなどを通して、どの学年も児童の習慣化の定着を図りたい。【**あいさつ推進運動の定期的な活動**】

「返事・立つ・です」ができる児童



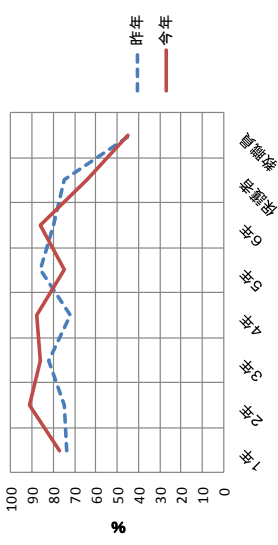
授業の始業・終業のあいさつを含め「返事・立つ・です」は低中学年においては身に付いてきている。高学年の規律をもっと上げ、来年度はどの学年も9割以上達成できるように目指す。【**更なる授業規律の確立**】

読書活動(読み聞かせ・読書週間等)の充実



今年度は朝読書の充実が図れ、一定の成果があげられた。今後更に毎学期の読書週間・教師や保護者による読み聞かせ等、様々な活動を通して、児童の読書への興味関心を高めていきたい。【**学校図書館図書員との連携**】

時と場に応じた言葉づかいができる



昨年度同様、児童の意識と保護者・教職員の評価に大きな差が出ている。保護者や教職員からみても70%を超える結果となるよう、日常の会話・普段の授業など、学校生活全般における正しい言語環境を整え、更に意識を上げていきたい。【**親子き中にも礼儀あり**】